



慶應義塾高校野球部＝おおぐろの森中学校
～Enjoy baseball（選手が自分で考える）→

Enjoy learning（生徒が自分で考える：自律）～

2023年夏、今までにない猛暑であった。気候も暑かったが、この夏に行われた様々なスポーツも熱かった。その中でも第105回全国高校野球選手権記念大会では2年連続優勝を目指した仙台育英学園高等学校を破り、慶應義塾高等学校が107年ぶりに優勝し、話題を呼んだ。慶應高校選手達のさわやかな笑顔、坊主頭からの脱却、新たな考え方による自然な取り組みには大いに共感できる場所があった。そして今、おおぐろの森中が目指しているマネージメントポリシーと同じであると強く感じた。

それは、優勝インタビューの森林貴彦監督の言葉にあらわれていた。「うちがこうやって優勝することで、高校野球の新たな可能性とか、多様性とか、そういったものを何か示せばいいと思って、日本一を狙って、常識を覆すという目的に向かって頑張ってきた。何かうちの優勝から新しいものが生まれてくるのであれば、うれしく思いますし、うちの優勝だけではなく、高校野球の新しい姿につながるようなこの勝利だったんじゃないかと思えます」

私はこのインタビューを聞いたとき、もっと森林監督の指導方針が知りたくなり、すぐに調べ始めた。するとネット記事に以下のような内容が記されてあった。『慶應が優勝したら、世の中がかわる』である。内容全部を紹介したいところではあるが、紙面の都合上、一部紹介させていただく。

- ・多くの人がイメージする「ザ・高校野球」があるとしたら、慶應は違うやり方にチャレンジして、野球自体の幅を広げたい。「こういう考え方もあります」と他のチームや指導者、世間の人に対案する役割もあるのかなと思っています。坊主でないことも、その一つです。
- ・私は、野球の監督よりも中小企業の経営者という意識が強いので、いかに良い組織にするか、一人ひとりが生き生きと取組めるようにするにはどうしたらいいかを常に考えています。
- ・指導する上で一番大切にしているのは、選手が自分で考えることです。放任ではなくて、ああしろこうしろと言われて従うだけになったら、やらされる野球で何も面白くない。指導者がよかれと思っても、教えるリスクをもう少し考えないと、「教える＝選手がうまくなる、チームが強くなる」というのは幻想にすぎません。ちょっと遠回りになっても、選手に考えさせ試行錯誤して最終的に自分で掴んだものが真の力となるという考え方です。
- ・戦前や戦中、戦後すぐのいわゆる昔の体育会系。監督の言うことは聞き、体を鍛え、チームのために働く「努力、忍耐、我慢」という価値観を、野球界はずっと引きずってしまっています。今はそういう時代じゃなくて、世の中に出たらどれだけ個で勝負できるか、一人ひとりのアイデアが重視されます、AIも出てきて、人間にしかできない仕事を見つけて行かなければなりません。
- ・そのチームや選手たちが考えた結果「坊主がいい」ならもちろん構わないし、指導者もいろいろ考えた上での判断であればまだいい。そうでなく、「今までそう」「高校野球は坊主」というだけの理由なら、改善すべきだと思います。大人や見る側の人々が「高校野球はこうあるべき」というイメージや、「坊主で全力疾走」「勝っても負けても涙」といった青春ストーリーを勝手に作り上げて、継承していく。選手たちがそれにはめ込まれていると感じます。選手だけでなく、指導者や周りにいる大人、みんなで変わっていく必要があると思います。

森林監督には大変失礼だと思うが、私の考え方と同じ人がいらっしやったと深く親近感を覚えにはいられなかった。追記するが、慶應高校野球部は監督が考えて部員に示した練習メニューを部員たちで考え「その練習は必要ない」と部員たちが監督に意見表明することもあるという。なんと素晴らしいことであろうか。

『愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ』という格言がある。経験だけに頼るのではなく、歴史を知り、先人に学ぶことは大切なことであると思う。そのことを踏まえた上で時代や未来の行く末を見通し、新たな取り組みを創造していくことが未来に羽ばたく子どもたちには大切なことであると感じている。

『伝統は守るものではなく、創っていくもの』だと思う。これからのおおぐろの森中学校を益々、生徒、保護者、地域の皆様、教職員で「学校の当たり前」に疑問を持ちつつ、常にアップデートとバージョンアップを繰り返しながら、学校教育目標である『自律』を目指し、将来を担う生徒達を真ん中に置いた取り組みを推進していきたい。

校長 前川 秀幸

★ 9月の主な行事予定

最終下校 22日まで17時15分 25日から17時

9月1日(金)	始業式		
9月4日(月)	実力テスト 評議委員会 東葛飾地方駅伝競技大会 健康診断 集金日(銀行口座振替)	9月16日(土)	第2回体育祭 給食あり
9月6日(水)	特別支援アトバィ-来校	9月19日(火)	体育祭代休
9月7日(木)	体育祭係集合 全校委員会	9月20日(水)	<u>弁当持参</u>
9月8日(金)	体育祭練習開始	9月21日(木)	秋の全国交通安全運動 (14:00 おおたかの森駅南口 総合文化部参加)
9月9日(土) ~10日(日)	市内科学作品展(流山エルズ)	9月22日(金)	英語科校内研究会 アオハライド第1回放送! WOWOW23時~
9月11日(月) ~15日(金) 最終下校16:00	体育祭練習期間	9月25日(月) 最終下校17:00	特別支援学級説明会(13:30)
9月12日(火)	草取りボランティア (9:30~10:30) 体育練習参観可 (10:30~12:00)	9月27日(水)	評議委員会 葛北駅伝大会
9月13日(水)	葛北支会英語発表会	9月28日(木)	国語科校内研究会 生徒会役員選挙
9月14日(水)	体育祭予行練習 スクールカウンセラー来校	9月29日(金)	英語検定



★ 葛北大会・コンクール・文化作品展等 入賞結果

- 水泳部 葛北支部水泳大会
男子50m、100m自由形優勝 3年吉田さん（県大会出場）
男子200m自由形第2位 3年千葉さん（県大会出場）
男子100m背泳ぎ第3位 3年吉田さん（県大会出場）
男子200m背泳ぎ第2位 3年吉田さん（県大会出場）
女子400m、800m自由形第2位 2年尾高さん（県大会出場）
- 卓球部 葛北支部卓球大会男子団体第3位 女子団体第3位
シングルス第7位 3年佐々木さん（県大会出場）
シングルス第8位 2年萩原さん（県大会出場）
- 陸上競技部 全日本中学校通信陸上競技大会千葉県大会 共通女子1500m出場
千葉県中学校総合体育大会陸上競技の部 共通女子800m第7位入賞
1年小森さん
- 吹奏楽部 千葉県吹奏楽コンクールB部門銀賞
- 千葉県歯と口の健康習慣関連コンクール佳作 3年中川さん
- 総合文化部 市内中学校美術部作品展「アートの卵」展
森の美術館賞 1年佐々木さん
奨励賞 1年伊藤さん
- 千葉県小・中・高席書大会千葉日報社賞 3年張さん
書星会賞 2年手嶋さん 1年前川さん

★ 9月の行事について

9月16日（土）に「第2回体育祭」が行われます。昨年は赤白の2色でしたが、今年度は青組と黄色組を加え4色で熱い闘いが展開されます。参観場所に限りがございます。御不便をおかけしますが、どうぞ譲り合ってください、お子さまの雄志を御覧ください。雨天等で開催日が変更になる際は、下記の表のような予定で行います。プログラムや参観場所の詳細は後日お知らせします。

	16日（土）	17日（日）	18日（月）	19日（火）	20日（水）	21日（木）
16日実施	体育祭	週休日	敬老の日	代休	通常授業 弁当持参	通常授業
17日実施	水曜授業	体育祭 弁当持参	敬老の日	代休	代休	通常授業
18日実施	水曜授業	週休日	体育祭 弁当持参	代休	代休	通常授業

また、体育祭に伴うグラウンド整備の一つとして、今年度も校庭と中庭の草取りにお力添えいただける方を募集しています。9月12日（火）9時30分から1時間程度を予定しております。なお、草取り後12時ころまでの間、生徒の体育祭練習の様子をご覧いただける時間を設けております。御協力いただける方は、本校グラウンドにお集まりください。

20日（水）はお弁当持参日とさせていただきますので、御協力くださいますようお願いいたします。